

総務関係 議案

企業版ふるさと納税
企業版ふるさと納税は、年度内消化が基本。しかし、基金を設ければ次年度以降に繰り越すことができる。この基金を設ける議案。
全会一致可決

犯罪被害者支援条例
福岡県警の指導のもと、条例提案したもの。個人の尊厳、安心・安全な生活として二次被害の防止等を定めた。また、遺族見舞金30万円と傷害見舞金20万円を設けた。
全会一致可決

市教委は学校側の対応を検証

いじめ問題調査委員会が報告書を提出
市教育委員会は、X中学校で起きた、重大事態に関する調査報告(弁護士、大

民文関係 議案

子ども施策審議会
子ども・若者の人材確保育成・支援の取り組みを総合的に審議するための条例。
全会一致可決

産建関係 議案

特別会計条例改正
工業団地整備事業が取り組めるよう条例を改正する。賛成少数否決

Table with 3 columns: 満年齢, 現行(万円), 改正(万円). Rows for ages 77, 88, 99, 100.

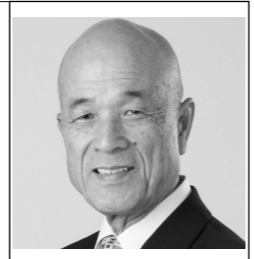
敬老祝い金条例改正
別表参照。全会一致可決

反対 工業団地を整備するための条例であり反対。賛成 工業団地は必要。条例改正すれば何時でも取り組める。賛成 特化した条例は必要。
固定評価委員に
24年6月13日付けて、固定評価委員を選任する。
人権擁護委員に
24年6月30日付けて人権擁護委員を推薦する。

一般質問

随意契約ガイドライン
競争性がなく透明性のない随意契約で、業者が決められている。問題意識はないか。
財務規則以外、随意契約のガイドラインはあるか。
多くの自治体が、ガイドラインを設けている。ない。
必要ないと、考えられなかったか。
筑波市は、「少額の公共事業だから、当然である」として随意契約を選択している。総合的に判断すべき」としている。このようなことを、各課に指導していたか。
指導はしていた。
市では、130万未満になるよう意図的な分離発注はしていないか。
そのようなことはない。
2者以上の見積徴取を厳守してきたか。
そのことは、調査する。
随意契約を検証するチェック

クリストは作成していたか。作成していない。
合い見積もりを取ることは談合である。これが、常態化していなかったか。
それも調査する。
予算委員会でも、積み木購入事業を議論した。その際所管課長が、見積り合わせをせずに、従来の業者に委託する旨の発言をした。これは、正当な随意契約か。それも調査する。
官製談合にならないよう指導するマニュアルがない。今回の不祥事は、起こるべくして起こった。責任は誰にあるのか。
副市長 職員逮捕の件は、随意契約が問題になっていない。今後、検討委員会を設置し、再発防止を図る。
市長 責任は、私にあると考えている。
他にヤングケア問題、騒音問題、農林振興問題について質問。



田中よしゆき

議会報告
後援会ニュース
2024年3月号
No.63
編集発行人
嘉麻市議会議員
田中 義幸

1面 当初予算
2面 当初予算
3面 補正予算他
4面 議案審議・一般質問他

郵便受けに勝手に投函させていたではないかと。議会報告書を不要なお方は、郵便受け付近に置いていただく。次回回収し以降は投函いたしません。

行政運営交付金
4350万9千円
行政区長、連絡員手当並びに自治会活動保険料など。

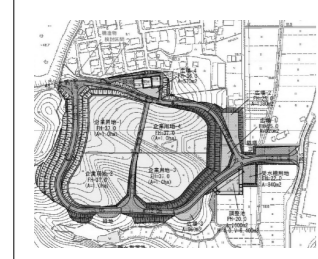


工業団地造成マツタ

山野地区に計画している造成工事
2024年3月議会に、一般会計新年度予算283億8394万3千円が計上された。議会は、山野工業団地造成工事関連予算約23億8千万円を除き賛成多数で可決した。

修正案に賛成 討論要旨

経常収支比率は、102.5%だ。小さな拠点形成事業、稲築公民館建替え事業等にはゴミ処理場建設事業などの計画がある。これら全てを行えば、10年後には約54億円の累積赤字が発生する。施設の統廃合を進め財政再建計画を立てるべき。工業団地建設は賛成するが、山野地区に造成しても、大型トレーラー対応の道路



工業団地イメージ図

から造る必要がある。確かに企業誘致の話はなく、今は着工すべきでない。今年度決算状況を見てから、予算計上すべし。他、工業団地を造成し収入を増やすべきだ。半導体関連企業の受け皿になる。有利な財源が使える今、先行投資が必要。交付税以外の財源確保のため必要。他。

総務財政関連予算

ハラスメント調査経費
調査委託 72万2千円
相談委託 34万3千円
職員間のハラスメント調査と、相談業務を外部に委託する。
琴平分譲地測量委託
1508万9千円
グリーンヒル琴平の追加分譲を行なうため、道路改修や宅地の土壌改良を行う。

昆虫産業都市化へ研究
2500万円
九州大学と連携協定し、昆虫産業都市構想を進めている。その一環として、夏休みに昆虫を活用したイベントを企画する。
車いす対応バス導入
5280万円
車いす対応のノンステップバス2台を購入する。定員29人。ディゼルエンジン車両。
西鉄バス路線の維持費
確井・大分抗線 517万6千円
飯塚〜大隈線と上山田線 2779万5千円
バス等乗務員の確保へ
18万1千円
大型、中型または普通二種免許取得経費の2分の1を補助する。乗用バス及びタクシー事業者を採用されている者が対象。

通学定期券半額補助
2751万3千円
大学・専門学校等までが対象。補助金5割に拡充した。23年度実績、532人。
郵送で広報紙配布
2132万4千円
行政区は回覧で、以外は郵送で配布すべき。空家のポストに無理やり入れ、ゴミ化している。答 確認し、対応する。

地域課題の解決を支援
118万2千円
行政区が地域課題を解決するため、外部専門家から指導・助言を受ける制度。
千手小さな拠点、白紙
55万2千円
今年度、千手・泉河内地区に小さな拠点施設を建設する予定であった。しかし、建設場所と、運営方法を巡り地元住民間で合意形成ができず白紙になった。



絵 熊谷レン

所在	機械	補助金(千円)
A 下山田	トラクター	7,837
B 下白井	コンバイン	7,828
C 大カ	トラクター	4,036
D 上	ドローン	903
計	-	20,604

**産業建設関連予算**

新規就農者機械導入 375万円

大カ力の認定新規就農者に、トラクター導入経費の半額約370万円を補助する。

農業活性化へ農地集約 1104万円

担い手への農地集積と集約化を支援する。

①地域集積協力金Ⅱ 10a当たり2・8万円

②集約化奨励金Ⅱ 10a当たり1万円

③経営転換協力金Ⅱ 1戸当たり1万円

畜産農家の競争力強化 34万5千円

畜産農家(小野谷)へ播種機の導入を支援する。

担い手へ機械導入 2060万4千円

**有機農業家を支援する** 309万7千円

化学肥料・合成農薬使用を5割減らす農家への支援。

人材投資事業 180万75千円

担い手育成事業で、経営開始型支援。1年間150万円、夫婦は225万円。期間は3年間。

就農後の経営支援 750万円

認定新規就農者(嘉穂才田)1名にハウス導入経費の3/4を支援する。

中山間地支払交付金 869万1千4千円

急傾斜地加算 6千円

集落協定広域化加算3千円

集落機能強化加算 3千円

生産性付加価値加算3千円

全て10a当たり。中山間地域で農業生産活動者に交付する。19組織、355ha。

多面的機能交付金 694万5千円

農地維持、資源向上、長寿命化に取り組み35組織(11・2・7ha)へ交付。

**ため池劣化状況調査** 445万5千円

防災重点農業用ため池(公共のため池で、決壊すれば周辺住民に被害を及ぼす恐れのある農業用ため池)と、特定農業用ため池(民間の危険なため池)を調査する。10箇所。

**ため池耐震調査** 419万1千2千円

◎碓井地区(大ため池、新ため池、白水ため池、新ため池下ため池)

◎嘉穂地区(姥ヶ迫)

計5箇所の耐震調査

ため池ハザードマップ 1933万3千円

近年の集中豪雨による大規模災害に対応するため、ため池のハザードマップを作成する。

新生児に積み木贈呈 60万2千円

積木200組作成委託料。随契と思うが、複数から見積を取るのか。

◎以前業者が発注する。意見 少額随契でも見積を取るべき。官製談合になる。

**商業店舗リフォーム** 500万円

上限50万円で、経費の2分の1を補助する。

移住定住補助金 1000万円

昨年交付件数5件、97万4千円。

高校生バスツアー 193万8千円

地元企業への見学、バスツアー。高校生議会の一一般質問で、要望があり実施。

古処キャンプ村改修 459万1千円

施設老朽化で改修工事。

アドベンチャーレース 600万円

トライアスロン、シャワークライミング、マウンテンバイク、カヌー等のレース。3チーム26組、78名予定。

地域おこし協力隊 155万1千4千円

第3期地域おこし協力隊員の募集は2人。第2期隊員は、任期終了後2人とも嘉麻市に在住している。

**登録空家の改修費補助** 1000万円

空家バンク登録物件で、補助上限は50万円。改修他草刈り、家財処分等も対象。

鴨生田中池整備工事 8150万円

鴨生地区の浸水被害対策の関連工事。導水路新設工事、防護柵設置工事及び舗装工事を行う。

特定空家解体補助 1000万円

上限50万円で、老朽危険空き家等の解体撤去を補助。

転入者等住まい応援 8500万円

昨年度転入者等実績42世帯、142人。

消防用動力ポンプ更新 392万1千円

耐用年数が経過し、更新する。桑野分隊。

急傾斜地崩壊防止工事 3500万円

碓井地区下白井の急傾斜地で、崩壊防止工事。昨年度に引き続き計上。

**生活用水供給施設整備** 2483万4千円

日常生活に使用する生活用水の確保のため、浄水設備施設を設置する。桑野地区。

井戸を掘るのか。

沢の水をタンクに溜め使用する。

飲料に適しないのでは。塩素を加え濾過器で処理する。問題ない。

飲用水井戸整備 175万円

1 上水道給水区域外

2 補助率及び補助金額

桑野辺地外は経費の3分の1以内で、1世帯当たり15万円を限度に補助する。

桑野辺地内は、経費の2分の1以内で、1世帯当たり20万円を限度に補助する。

補正予算9・10号は専決で全会一致承認、11号は全会一致可決。



昨年3月から休村状態 解消できず

**古処キャンプ村** 指定管理者 否 決

審査請求中を理由に 一部議員は直営要求

経過と結果

古処キャンプ村の指定管理者選定を巡り、紆余曲折している。

昨年第一回目の指定管理者選考時には、前管理者が選考されていた。しかし、島原市での不正会計関与疑惑で、白紙に。再度審査をやり直した結果、別の会社を選出した。

市は、昨年3月議会にこの会社を指定管理者とする議案を提出。議会は、審査請求中を理由に継続審査を決定。議員任期が4月で切れたため廃案と

**低所得世帯へ10万円と 児童1人5万円**

◎1世帯7万円給付(合計10万円だが3万円は既に給付済み。8500世帯見込み)

◎児童1人5万円給付(約1500人)

住民税のみ課税と非課税の混合世帯

◎1世帯10万円給付2000世帯見込み

◎児童1人5万円給付1000人見込み

物価高騰 対策減税

1人当たり、所得税3万円、住民税1万円が減税される。世帯構成員が複数の場合、全ての人数が対象になる。

指定管理者の経営支援

施設名	管理料 支援単位:千円	運営費 支援単位:千円
嘉穂老人福祉センター	657	1351
山田いこいの家白雲荘	3886	2147
稲築老人憩の家	542	223
稲築社会福祉センター	216	411
なつきの湯	4423	6627
道の駅うすい	-	1264
足白ボルダリング	1949	422
足白農泊施設	-	1030
美術館	-	381
プール管理	1,4000	6574

今回、議案を再提出。最終日の採決(1人退席)で、賛否同数となり、議長採決で否決となった。

主な賛成・反対討論

賛 行政区長会から早期開村の要望書が出ている。

賛 執行不停止の原則がある。

反 審査請求の結果を待つべきで、それまで直営で開村すべき。

反 キャンセルが200件を超えている。市は、旅館業許可も取っている。当面直営で運営すべきだ。

**民生文教関連予算**

犯罪被害者等を救済へ 40万円

○遺族見舞金 30万円

○傷害見舞金 10万円

市の責務を明確にし、ソフットの支援と併せて金銭的支援もおこなう。他に警察庁関係でも補償がある。

高齢者を敬う事業 8810万円

75歳以上高齢者1人1千円。敬老事業以外の多様な事業も対象になった。

長寿命化へ 4億1975万5千円

嘉穂老人福祉センターの大規模改修事業。

質 この施設で、農産物等の販売はできないか。

答 初提案であり検討する。

避けられぬ統廃合

①稲築福祉センター 228万7千円

②稲築いこいの家 605万3千円

両施設は、築43年で老朽化著しく用途廃止。24年度は設計業務委託で、25年度に解体撤去する。

新生児へ祝い金 850万円

新生児1人に5万円給付。

出産時にギフト券支給 1320万円

妊娠時と出産時にそれぞれ5万円の応援ギフト(電子クーポン)を支給する。流産や死産の場合は現金支給も。

子どもの育成を支援 540万1千円

子どもの貧困対策・子ども若者育成支援計画を一体化した、子ども計画の作成。

アピアランスケア 30万円

医療用ウィッグ等・補正器具等の購入を助成する。

土曜未来(学習)塾 2974万円

英語オンラインライブ授業の実施。偏差値が0・5ポイントupした。

校務支援システム導入へ 1011万円

システムを導入することで、教職員の働き方改革ができる。

嘉穂中グラウンド改修 1450万9千円

グラウンド排水対策他。

城山校大規模改修 491万1千円

大隈城山校の校舎を大規模改修する。

地区公民館修繕 1829万円

嘉穂才田地区枝国公民館の修繕。経費の1/2補助。

沖出古墳補修工事 647万5千円

崩落した葺石の補修。

桑野の梯橋を補強 800万円

岩盤が崩れている左岸側を、擬石充填及び樹脂で補強。費用はクラウドファンディングで寄付を募る。

なお、クラウドファンディングを支援する経費として、220万円を計上する。

